

DAS LIED VON DER ERDE



第675回
東京定期演奏会
サントリーホール

2015

11.6 金 18:20 開場
19:00 開演

11.7 土 13:30 開場
14:00 開演

プレトーク
「本日の聴きどころ」 開場 13:00
開始 13:10

両日ともアフターイベント開催決定!

指揮:ピエタリ・インキネン
[首席客演指揮者]

©山口 敦

Conductor: Pietari INKINEN, Principal Guest Conductor

若き感性で描かれるマーラー 《大地の歌》

シベリウス生誕150周年

シベリウス:
歴史的情景第1番
作品25

Jean SIBELIUS: Suite "Scènes historiques I" op.25

シベリウス:組曲
《ベルシャザールの饗宴》
作品51

Jean SIBELIUS: Suite "Belsazars gästabud" op.51

マーラー撰集Vol.6

マーラー:大地の歌

Gustav MAHLER: Das Lied von der Erde



テノール:西村 悟

Tenor: NISHIMURA Satoshi

©Yoshinobu Fukaya/aura



バリトン:河野 克典

Baritone: KONO Katsunori

※出演者が当初発表から変更になりました。ご了承ください。

■ 料金 (消費税込み) 好評発売中!

S ¥7,200 A ¥6,000 B ¥5,200
C 完売 P 完売 Ys(25歳以下) ¥1,500

※Ys席は日本フィルでのみ扱います。S席以外から選べます。※未就学児の入場はご遠慮ください。※出演者、曲目等は変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。※車いすの方、障害者手帳をお持ちの方は割引がございますので、サービスセンターまでお問い合わせください。

■ お申込み・お問い合わせ/日本フィル・サービスセンター

TEL 03-5378-5911 (平日10:00~17:00) FAX 03-5378-6161 (24時間)
日本フィルeチケット www.japanphil.or.jp [席を選んでお申込みできます]

- チケットぴあ... (0570)02-9999 <http://pia.jp/t/japanphil> Pコード/265-332
- e+【イープラス】... <http://eplus.jp>
- ローソンチケット... (0570)000-407 (オペレーター) <http://l-tike.com> Lコード/35175
- サントリーホールチケットセンター... 0570-55-0017

託児サービス
(事前申込制・有料)

イベント託児®
マザーズ

TEL 0120-788-222
(平日10:00~17:00)

若き感性で描かれる マーラー 《大地の歌》

日本フィルは次期首席指揮者(現・首席客演指揮者)ピエタリ・インキネンとともにシベリウスとマーラーを組み合わせたプログラムを継続的に行っています。シベリウス演奏の「伝統」を誇る日本フィルとして、今回は《歴史的情景第1番》と《ベルシャザールの饗宴》をお送りします。また新たな作曲家像を描いているとして高く評価されているインキネンのマーラーでは、厭世的な雰囲気彩られつつも一方で死と直面した清澄な視点を持つ《大地の歌》特有の世界観を、インキネンならではの透徹した「耳」と感性を通じて描き出したと考えています。しかも今回は珍しくソリストはテノール&バリトンの形で演奏いたします。

東京定期土曜限定プレトーク
「本日の聴きどころ」

毎回、これから始まるコンサートの聴きどころや楽曲解説、アーティストの素顔等をご紹介します。

13:00 プレトーク開場
13:10 プレトーク開始/広瀬大介氏
(1階席1列~14列でお聞きください)
13:25 プレトーク終了
13:30 一般開場
14:00 開演



指揮:
ピエタリ・インキネン
[首席客演指揮者] ©山口 敦


国際舞台で活躍し、注目を集めている指揮者ピエタリ・インキネン。2008年よりニュージーランド交響楽団の音楽監督を務め、ニュージーランドでのツアーとNAXOSへのレコーディングが高い評価を得て、2010年11月のヨーロッパツアー(ソリストにヒラリー・ハーン)では各地で大成功をおさめた。また2009年9月より日本フィルハーモニー交響楽団の首席客演指揮者も務め、2013年3月、4月の《ピエタリ・インキネンのシベリウス・チクルス》では、シベリウスの交響曲全曲を演奏し、各紙で絶賛された。オペラの分野においてもフィンランド国立オペラにて《エフゲニー・オネーギン》を含む3作品を指揮。ベルギー王立モネ劇場では、ピナ・バウシュ舞踊団との《春の祭典》で、ヘルリン国立歌劇場、バイエルン州立歌劇場では《エフゲニー・オネーギン》でデビューし、大成功をおさめた。また、2013年からは、パレルモ及びメルボルンで《ニーベルングの指輪》を指揮、多方面より高い評価を得た。録音も積極的に行っており、日本フィルとは「チャイコフスキー交響曲第4番」、マーラー交響曲第1番「巨人」及び5番、「シベリウス交響曲第2番」をリリース。4月にはシベリウス交響曲全集もリリースし、好評を博している。



テノール: 西村 悟
©Yoshinobu Fukaya(aura)

17回リッカルド・ザンドナーイ国際声楽コンクールにて第2位、並びに審査委員長特別賞を受賞。第80回日本音楽コンクールにて第1位、並びに聴衆賞を受賞。近年では、2014年、山田和樹指揮スイス・ロマン管弦楽団とメンデルスゾーン交響曲「讃歌」、佐渡裕指揮ケルン放送交響楽団と「第九」を共演。オペラでは、新国立劇場「夜叉ヶ池」、藤原歌劇団「ラ・トラヴィアータ」「蝶々夫人」に出演。平成25年度五島記念文化賞オペラ部門新人賞受賞。第23回出光音楽賞受賞。藤原歌劇団団員。ヴェローナ在住。

日本大学芸術学部音楽学科卒業、東京藝術大学大学院オペラ科修了。声楽を丹羽勝海、川上洋司、Yoko Takedaの各氏に師事。第36回イタリア声楽コンクール・ミラノ部門にて大賞(1位)を受賞。ポローニャ国立音楽院へ留学。2010年、文化庁新進芸術家海外派遣員としてヴェローナに再渡伊。2011年、イタリアで若手の登竜門として知られる第



バリトン: 河野 克典

K・ナガノ、K・マズア、G・ベルティエニを含む数多くの世界で名立たる指揮者と数多く共演。リサイタルでも様々な歌に挑戦する企画をし、好評を得る。シリーズ「新・歌物語 ヴォルフの世界」(ピアノ:野平一郎)で文化庁芸術祭優秀賞を受賞。第10回目を「マーラーの世界」と題して日本で初めてのオーケストラ歌曲のリサイタルをサントリーホールで行い大成功を収めた(沼尻竜典指揮、NHK交響楽団)。横浜国立大学、東京藝術大学で後進の指導に当たる。山口県「山口ふるさと大使」。

次回 東京定期演奏会 第676回東京定期演奏会

2015年 12月 11日(金) 19:00 開演(18:20開場) 12日(土) 14:00 開演(プレトーク開場13:00/開場13:30)
サントリーホール

名匠尾高による温かくも雄大なシューベルトと
日本フィルが誇る2人の名手によるブリティッシュ・コンチェルト
プログラム

フィンジ:クラリネットと弦楽のための協奏曲 作品31
ヴォーン=ウィリアムズ:バス・チューバと管弦楽のための協奏曲 ヘ短調
シューベルト:交響曲第8番 ハ長調 D.944《ザ・グレート》

料金(消費税込み)

S ¥7,200 A ¥6,000 B ¥5,200 C 完売 P 完売 Ys(25歳以下) ¥1,500



指揮:
尾高 忠明



クラリネット:
伊藤 寛隆
[首席奏者]



チューバ:
柳生 和夫